

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：平成30年11月22日（木）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：大熊長官官房総務課長

<本日の報告事項>

司会 定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

大熊総務課長 それでは、お手元の広報日程に基づきまして、補足説明をさせていただきます。

1ページ目につきましては、特に補足情報はございません。

2ページ目下段になります。11月27日火曜日、(7)第2回原子力発電所における火災感知器の設置要件に係る会合の開催が夕方に予定されております。こちらは先般9月の委員会で報告をして、了承された方針に基づきまして、この会議の表題にもございます火災感知器の設置要件の問題につきまして、事業者と意見交換を行ってきている会合でございます。その第2回目ということございまして、第1回目の議論を踏まえまして、事業者側の考え方をお聞きして、議論が行われるという予定でございます。

続きまして、3ページ目、11月29日木曜日、(10)第8回プラント安全技術評価検討会が午後開催される予定でございます。こちらの検討会は、安全研究の個々のプロジェクトにつきまして、分野ごとの技術評価検討会を開催しまして、事前評価、中間評価などを行っている、こういうものでございます。こちらの会合では、議題にございますように、31年度のプラント安全技術分野のプロジェクト2件につきまして、事前評価についての議論が行われるということでございます。

御説明の都合で1件飛ばさせていただきます。同じく3ページ目の下段、11月30日金曜日、(12)第2回燃料技術評価検討会、こちらは午前中に開催される予定です。こちらは今御説明申し上げたものと同様の趣旨の会議でございます。議題にございますように、燃料技術の分野での安全研究プロジェクトにつきまして、まず、30年度のプロジェクト1件の中間評価、また、31年度のプロジェクト1件の事前評価について、議論が行われるという予定でございます。

一つお戻りをいただきまして、11月29日木曜日の(11)第656回の審査会合についてでございます。こちらは特定重大事故等対処施設に係る審査のため、非公開にて開催させていただきます。審査の対象は、関西電力・高浜発電所3号機、4号機の工事計画認可についての審査、こちらを予定してございます。

次に、4ページ目、(13)第250回の核燃料施設等に関する審査会合、こちらが、日付

としましては30日金曜日の午前中に開催される予定であります。議題としましては、記載のとおり、リサイクル燃料貯蔵株式会社のリサイクル燃料備蓄センター使用済燃料貯蔵施設の地震等に対する新規制基準への適合性の審査、こちらの審査を予定してございます。内容は、地震等に関する審査につきまして、前回、まとめの会合がございましたが、そこでのコメントがあったということございまして、それに対する回答を聞き、議論・審査を行うということでございます。火山関係についてのコメント回答ということでございます。

私からの御説明は以上です。

< 質疑応答 >

司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

それでは、質問のある方は手を挙げてください。御質問ございますか。よろしいですか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

- 了 -